

生活・認知機能の評価の前に、以下の項目についてご確認ください。

0-1

事前質問
(意識レベル)

1 いいえ

➡ ①-2に進む

意識混濁(意識レベルが変動し、日中もうろうとしたり、極端に注意力・集中力のない時間帯がある)にありますか。

2 はい


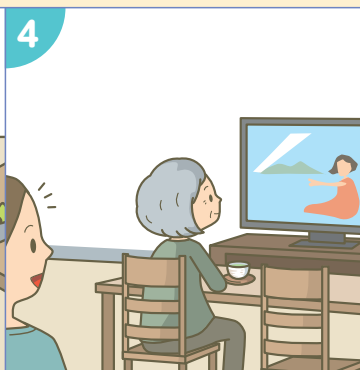

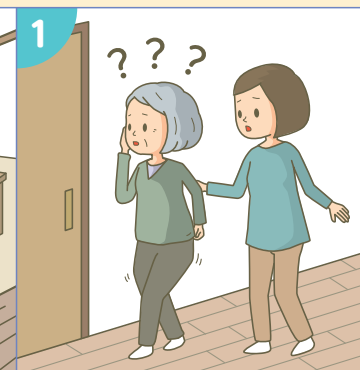
➡ 該当する場合は、せん妄やレビー小体型認知症等のため、意識混濁である場合もありますので、別の機会に再度評価をお願いいたします。
また、別途医師等に対応についてご相談をすることをお勧めします。

日常生活で安全に過ごすためには、どの程度ほかの人によるみまもりが必要ですか。

※評価者が日常生活の場を想定して評価してください。

0-2

事前質問
(みまもりの
必要性)

<p>5</p> 	<p>4</p> 	<p>3</p> 	<p>2</p>	<p>1</p> 
<p>みまもってもらわなくても過ごすことができる</p>	<p>1日1回様子を確認してもらえば、一人で過ごすことができる</p>	<p>半日(3時間)程度であれば、みまもってもらわなくて一人で過ごすことができる</p>	<p>30分程度ならみまもってもらわなくて一人で過ごすことができる</p>	<p>常にみまもりが必要である</p>

生活・認知機能の評価にあたり、以下の項目について、おおむね最近1週間の様子について該当する選択肢を選んでください。
該当する項目について、具体的な場面をみることがない場合には、そのような状況にあると仮定をしてお答えください。

1-1

近時記憶
(物を置いた場所)

身近なもの(たとえば、メガネや入れ歯、財布、上着、鍵など)を置いた場所を覚えていますか。

※介護者が一緒に探しているなど、一人で探す様子が分からない場合は、もし一人で探すとしたらどうかを想定して評価してください。



常に覚えている



たまに(週1回程度)忘れることはあるが、考えることで思い出せる



思い出せないこともあるが、きっかけがあれば自分で思い出すこともある
(思い出せることと思い出せないことが同じくらいの頻度)



きっかけがあっても、自分では置いた場所をほとんど思い出せない



忘れたこと自体を認識していない

1-2

近時記憶
(出来事)

身の回りに起こった日常的な出来事(たとえば、食事、入浴、リハビリテーションや外出など)をどのくらいの期間、覚えていますか。

※最近1週間の様子を評価してください。



1週間前のことを覚えている



1週間前のことは覚えていないが、数日前のことは覚えている



数日前のことは覚えていないが、昨日のことは覚えている



昨日のことは覚えていないが、半日前のことは覚えている



全く覚えていられない

2 見当識

現在の日付や場所等についてどの程度認識できますか。




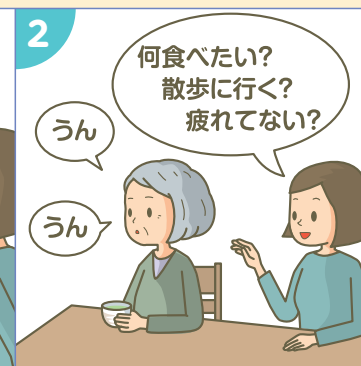
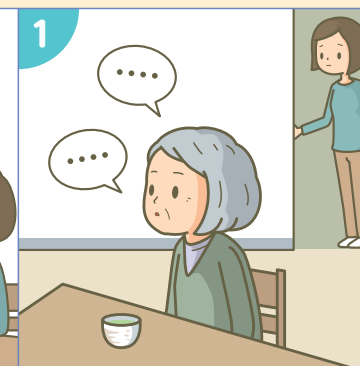
※上位レベルのことが下位レベルのことが両方でき、上位と下位の間の項目ができない場合には、上位レベルのほうを選び回答してください。
例:1と3に該当し、2に該当しない場合⇒3を選択する

<p>5</p>  <p>今日は 〇月〇日</p>	<p>4</p>  <p>何月? 何日?</p> <p>病院に いる</p>	<p>3</p> 	<p>2</p>  <p>誰?</p> <p>お茶 飲みましょう</p>	<p>1</p>  <p>お名前は 言えますか?</p>
<p>年月日はわかる (±1日の誤差は許容する)</p>	<p>年月日はわからないが、現在いる 場所の種類はわかる</p>	<p>場所の名称や種類はわからないが、その場にいる人が誰だ かわかる (家族であるか、介護者であるか、 看護師であるか等)</p>	<p>その場にいる人が誰だかわか らないが、自分の名前はわか る</p>	<p>自分の名前がわからない</p>

3 コミュニケーション (会話)

誰かに何かを伝えたいと思っているとき、どれくらい会話でそれを伝えることができますか。

※「会話ができる」とは、2者の意思が互いに疎通できている状態を指します。

<p>5</p> 	<p>4</p> 	<p>3</p>  <p>痛い</p> <p>どうしたの?</p>	<p>2</p>  <p>何食いたい? 散歩に行く? 疲れてない?</p> <p>うん</p> <p>うん</p>	<p>1</p> 
<p>会話に支障がない (「〇〇だから、××である。」といっ た2つ以上の情報がつながった話 をすることができる)</p>	<p>複雑な会話はできないが、普 通に会話はできる (「〇〇だから、××である。」といっ た2つ以上の情報がつながった話 をすることはできない)</p>	<p>普通に会話はできないが、具 体的な欲求を伝えることはで きる (「痛い」「お腹が空いた」などの具 体的な要求しか伝えられない)</p>	<p>会話が成り立たないが、発語 はある (発語はあるが、簡単な質問に対し て適切な回答ができなかったり、何 を聞いても「うん」とだけ答える)</p>	<p>発語がなく、無言である</p>

4
遂行機能
(服薬)

一人で服薬ができますか。

※服薬していなかったり、介護者が先に準備しているなど、実際の服薬能力が分からない場合は、一人で服薬する場合を想定して評価してください。

<p>5</p>	<p>4</p>	<p>3</p>	<p>2</p>	<p>1</p>
<p>自分で正しく服薬できる</p>	<p>自分で用意して服薬できるが、たまに(週1回程度)服薬し忘れることがある</p>	<p>2回に1回は服薬を忘れる</p>	<p>常に薬を手渡しすることが必要である</p>	<p>服薬し終わるまで介助・みまもりが必要である</p>

5
遂行機能
(更衣)

一人で着替えることができますか。

※まひ等により身体が不自由で介助が必要な場合は、障害がない場合での衣服の機能への理解度を想定して評価してください。






<p>5</p>	<p>4</p>	<p>3</p>	<p>2</p>	<p>1</p>
<p>季節や気温に応じた服装を選び、着脱衣ができる</p>	<p>季節や気温に応じた服装選びはできないが、着る順番や方法は理解し、自分で着脱衣ができる</p>	<p>促してもらえれば、自分で着脱衣ができる</p>	<p>着脱衣の一部を介護者が行う必要がある</p>	<p>着脱衣の全てを常に介護者が行う必要がある</p>

6

遂行機能 (家電操作)

テレビやエアコンなどの電化製品を操作できますか。

※テレビが無い場合は、エアコンで評価してください。いずれもない場合は、電子レンジ、ラジオなどの電化製品の操作で評価してください。

<p>5</p> 	<p>4</p> 	<p>3</p> 	<p>2</p> 	<p>1</p> 
<p>自由に操作できる (「複雑な操作」も自分で考えて行うことができる)</p>	<p>チャンネルの順送りなど普段している操作はできる (「単純な操作」であれば自分で行うことができる)</p>	<p>操作間違いが多いが、操作方法を教えてもらえば使える (「単純な操作」が分からないことがあるが、教えれば自分で操作することができる)</p>	<p>リモコンを認識しているが、リモコンの使い方が全く分からない (何をする電化製品かは分かるが、操作を教えても自分で操作することはできない)</p>	<p>リモコンが何をやるものか分からない</p>